

第24回鳥取県民スポーツ・レクリエーション祭  
 冬季大会（スキー・スノーボード競技）  
 （SATポイントレース）開催要項

主催 鳥取県 公益財団法人鳥取県スポーツ協会  
 主管 鳥取県スキー連盟

1. 期 日 令和6年2月17日（土）

2. 会 場 だいせんホワイトリゾート

3. 日 程 8：00 選手受付  
 9：30 ジャイアントスラロームインスペクション  
 10：30 ジャイアントスラローム競技開始  
 10：30 クロスカントリー競技開始  
 12：00 スノーボード競技開始

表彰式は行いません。3位までの入賞者には本部受付場所にて表彰状をお渡しします。

\*競技日程及び場所は、天候その他の事情により変更又は中止になることがある。

その場合は、鳥取県スキー連盟HPに随時アップする。

4. 参加資格 小学生以上。ただし、小・中学生は保護者の同意を得た者。

5. 競技規則 SAJ 競技規則最新版並びに本大会に定められた規則。

6. 種目組別

種 別	スキー（男女別）										スノーボード （男女別）
	参加年齢は令和5年4月2日を基準とする。学年は大会時の学年とする。										
種 目	小学 1～4 年生	小学 5・6 年生	中 学 生	少年 （高校生） 15～17 歳	成年1部 18～29 歳	成年2部 30～39 歳	成年3部 40～49 歳	マスターズ1部 50～59 歳	マスターズ2部 60歳～	フリー	
ジャイアントスラローム男・女	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
クロス カント リー	男子	2km	3km	5km	10km	10km	5km	5km	5km	5km	
	女子	2km	3km	5km	5km	5km	5km	5km	5km	5km	
競技方法	・全ての種目とも、タイムトライアル。 ・クロスカントリーは、クラシカル走法とする。小学生は1kmコースを周回する。										

7. 表 彰 各種別男女別3位までの入賞者には表彰状を授与する。競技終了後受付にてお渡しします。

## 8. 申 込

- (1) 申込期限 令和6年2月2日(金) 必着
- (2) 申 込 先 〒689-4242 鳥取県西伯郡伯耆町古市 852-1 スポレク担当 森谷哲郎  
E-メール tmori@apionet.or.jp
- (3) 問い合わせ スポレク担当 森谷哲郎 TEL: 090-1682-2998
- (4) 申込方法  
ア・所属団体ごとに申込一覧表、各種目別個人申込書を記入し、申し込むこと。  
イ・メールでの申込を基本とする。送金日を付記した振込書のスキャンか写真を添付すること。  
ウ・必ず所定の用紙で申込を行うこと。(下記ホームページに掲載)  
エ・氏名と所属のフリガナは半角カナ文字で記載すること。

(公財) 鳥取県スポーツ協会HP : <http://www.sports-tottori.com/?p=4908>  
鳥取県スキー連盟HP : <http://www.skitottr.gr.jp/>

## 9. 参加料 2,000円(ただし、小・中学生は1,000円、高校生は1,500円とする)

※参加料振込みについては、下記口座に申込と同時にを行うこと

振込先 : 山陰合同銀行 溝口出張所 店番 099 口座番号 3622547

口座名 スポレク祭会計森谷哲郎(スポレクサイ カイケイ モリタニテツロウ)

## 10. スタート順 SATポイント順で行う。

## 11. その他

- (1) ジャイアントスラローム出場者は、ヘルメットを着用すること。
- (2) SAT 競技者登録をすることが望ましい。
- (3) 参加者は医師の健康診断、傷害保険加入等安全確保に万全を期すこと。
- (4) 主催者は、競技中の事故について、応急処置はするが責任は負わない。
- (5) 大会期間中の本部は、だいせんホワイトリゾート内に置く
- (6) 在学者については、申込書に学校名とフリガナ(半角カナ)を必ず記入すること。
- (7) 大会開催の可否は、大会2日前に決定し、中止の場合のみ各所属団体に通知する。また前日に中止せざるを得ない場合は、申込責任者に電話連絡をし、(公財)鳥取県体育協会・鳥取県スキー連盟ホームページに掲載する。なお、大会が中止になった場合でも参加料は返金しない。

協力団体	会見スキークラブ・かしのはスキークラブ・山荘スキークラブ・白樺クラブ スノートピア・大山ACEクラブ・だいせんホワイトリゾートスノークラブ 大山スキークラブ・HART・ハクトスキークラブ・伯耆スキークラブ 陸上自衛隊米子スキー部・西部エフスキーチーム・銀嶺スキークラブ チームホワイト・旗人スノーボードクラブ、大山町、大山町教育委員会
後 援	大山町観光協会、大山旅館組合、だいせんホワイトリゾート、新日本海新聞社、 スキー場管理組合、(一社)大山観光局